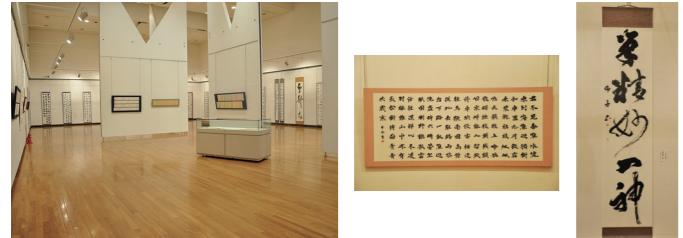


第39回 尚絅大学書道展

期日／平成29年1月11日(水)～1月15日(日) 5日間
時間／平日9:30～18:30 / 土・日9:30～17:15
場所／熊本県立美術館分館(展示室1、2)
(熊本市中央区千葉城町2-18)
内容／書道コース在学生と教職員の作品約60点を展示予定
漢字各書体及び仮名の臨書、創作、倣書や篆刻、刻字、水墨画、漢字仮名交じり書などさまざまな分野の作品が展示されます。



※高校生書道展、卒業生作品展については今年は併催致しません。

第36回 尚絅大学卒業書作展

期日／平成29年2月22日(水)～2月27日(月) 6日間
時間／10:00～19:00 ※最終日のみ17:00まで
場所／アートスペース大宝堂
(熊本市中央区上通町5-6)
内容／書道コース4年生と教職員の作品を展示予定
漢字各書体及び仮名、漢字仮名交じり書の作品が展示されます。4年間の集大成として、大作に挑んでいます。



後塞
ふわっと感じる甘くて香ばしい秋の風。金木犀の花は、小さくてつましい。散った花びらがオレンジのじゅうたんになる様子はとてもきれいだが、香りがあって初めてその存在に気付くことがある。
毎年同じ季節に嗅ぐこの香りが、なぜか懐かしい気持ちになり、子ども時代のあるいくつかのシーンが決まって頭に浮かぶ。人間の記憶のうち最も長く残るのは臭覚だという。香りという記憶でその時の思い出がフラッシュバックするのかもしれない。金木犀の花が咲くたびに、素敵な思い出を積み重ねられたらと、幸せを願う。 H.T

○皆様のご意見・ご感想をお寄せください。 編集・発行/尚絅学園 編集スタッフ/黒瀬英夫、水政行弘、田中仁美、小松野愛、古澤千鶴、村上悠
〒862-8678 熊本市中央区九品寺2丁目6-78 TEL.096-364-0116 FAX.096-363-6520 メールアドレス koho@shokei-gakuen.ac.jp

2016年 秋冬号

尚絅学園広報誌

Vol. 25

基礎
ISHIZUE



Vol.25 CONTENTS

復興について	P1
イベントリポート、全学グランドデザイン	P2-P4
寄附者芳名録、同窓会便り	P5
入試日程のお知らせ	P6
インフォメーション	P7

学園の復旧・復興の取り組み

平成28年熊本地震に伴う本学園の施設設備に関する災害復旧について



本年4月14日(木)、16日(土)に発生した熊本地震及びその後の度重なる余震に伴い、本学園の施設設備に甚大な損害が発生しました。その後、余震も徐々に減少化傾向にあることから、本格的な被災状況調査を約3ヶ月にわたり実施し、ようやく被害状況とそれに伴う復旧工事の概要等が判明しました。現段階では、九品寺キャンパス及び武蔵ヶ丘キャンパスの施設設備に関しては、それぞれの建物に被害の大小の差はありますが、全棟に何らかの損害を受けていること、その損害状況により復旧工事の内容や期間が異なることから、資金的手段でも十分検討しつつ、可及的速やかに復旧計画を策定しているところです。学生・生徒・園児及び教職員が安全かつ安心して就学でき、教育・研究ができるインフラ・環境を確保すること、そして安全確保を第一義として、既に着手可能な箇所から工事を開始しています。

熊本県、熊本市より

避難所等開設による御礼について

避難場所が不足する中、本学園の施設をいち早く開放し、多くの避難者を受け入れ支援活動を行ったとして、熊本県知事、熊本市中央区長より感謝状と御礼のお言葉をいただきました。被災された皆さまの生活が一日も早く元にもどるよう本学園も全力で復興に努めて参ります。

教職員表彰について

平成28年9月14日(水)、平成28年4月に発生した熊本地震において、特に功労のあった教職員へ表彰式を行いました。

熊本地震の前震、本震後、昼夜を問わず、避難者の対応や学生、生徒、教職員の安否確認、施設の安全点検、復旧等に特に尽力した教職員への表彰式を行いました。



避難訓練を実施しました

平成28年10月6日(木)九品寺キャンパス、武蔵ヶ丘キャンパス、11月10日(木)附属こども園において避難訓練を実施しました。授業再開時の5月10日(火)には地震を想定した訓練でしたが、今回は学内で火災が発生したと想定しての避難訓練を実施しました。教職員、学生・生徒・園児を対象に管轄の消防署協力のもと、緊張感漂う雰囲気の中での訓練となりました。避難誘導のルートを再確認し、防災、防火への意識を高めるよい機会になったのではないかと思います。また、11月4日(金)には初回から参加している全国的な防災訓練「シェイクアウト訓練」を行いました。今後もより実践に即した想定での訓練を通して、一人一人の防災や防火に対する意識向上と日々の安全確保につなげていきたいと思います。



学校法人尚絅学園 熊本地震復興支援募金について

学校法人尚絅学園熊本地震復興支援金受け入れについてのご報告

このたびの平成28年4月14日、16日以降に発生した一連の地震により、数多くの皆様にご心配をいただき、お見舞と激励のお言葉並びにご支援のお申し出をいただいております。心より御礼申し上げます。

熊本地震で被災した本学園の学生・生徒・園児への就学支援や、校舎等の修復といった教育・研究環境の原状回復等を目的として立ち上げました『学校法人尚絅学園 熊本地震復興支援募金』に対し、数多くの皆さまから温かいご支援を賜りました。平成28年10月31日までにお寄せいただきました支援募金につきましてご報告申し上げます。

なお、今後も就学支援や復興活動費用として継続して活用させていただきたく、引き続きご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

○支援募金総額……9,822,516円(34件)(平成28年10月31日現在)

いただいた寄附金の用途等につきましては、改めて尚絅学園のホームページでご報告させていただきます。

〈問い合わせ先〉 学校法人尚絅学園 学園事務局総務部経理課(平日9:00~17:00)

〒862-8678 熊本中央区九品寺2丁目6-78 TEL.096-364-0116 FAX.096-363-6520 E-mail:keiri@shokei-gakuen.ac.jp

尚絅大学 尚絅大学短期大学部

尚絅地域連携推進センター

菊陽町で異文化「体感」 ～菊陽・ニンジンmeets 韓国・台湾～

平成28年10月15日(土)、武蔵ヶ丘キャンパスにて、『菊陽まち遊び』の企画の一つである『菊陽町で異文化「体感」～菊陽・ニンジンmeets 韓国・台湾～』が開催され、尚絅大学から文化言語学部と生活科学部の教員と学生が講師・スタッフとして参加しました。

企画の前半は、韓国と台湾の文化の紹介やトラベル会話の練習、後半は菊陽町特産のニンジンを使ったアレンジアジア料理をみんなで調理しました。旅行先で使える便利な韓国語・中国語を覚えたり、ニンジンがたっぷり入ったチヂミを試食したりと、参加者の方々と楽しい一日を過ごせました。



尚絅大学文化言語学部と大津町の肥後おおづ観光協会との連携協力に関する協定の締結

尚絅大学文化言語学部は大津町の肥後おおづ観光協会との間で連携協力に関する協定を締結いたしました。本学部は同協会主催の祭りなど各種イベントや観光マップの外国語化などで学生が主体となり関わって参りましたが、この度重なる協力連携を推進するために協定を締結する運びとなりました。今後は本学部の外国語分野や観光分野の学修とその実績、同協会のインバウンド観光の推進を連携させ、地域の発展と人材育成に寄与すべく取り組みを進めて参ります。

尚絅食育研究センター

「郷土料理教室」を実施しました

平成28年10月22日(土)尚絅食育研究センター主催「郷土料理教室」を実施しました。



今年度は、熊本県漁業士会より4名の講師をお迎えして、魚のおろし方、簡単魚料理など教えていただきました。参加した大学生、短期大学部学生24名は、まず魚のおろし方を習い、ひとり一尾ずつサバをさばきました。さばいた魚を使って「サバの味噌煮風ホイル焼き」、「サバの竜田揚げ」、「ブリしゃぶ」、「ブリの握り」、「タイ飯作り」に挑戦しました。普段ほとんど魚を調理しない学生も、ひとり一尾ずつ魚をさばいて、実際においしく食べたことで、「楽しみながら勉強できた」「家でも作ってみたい」「たくさん三枚おろしの練習をしてもっと上手になりたい」など、魚への興味・関心が高まる機会となったようです。また、天草地区漁業士会会长の濱大吾氏による講話もあり、天然魚と養殖魚の違い、食材として養殖魚の安全性など理解も深りました。

尚絅ボランティア支援センター

益城町・テクノ仮設団地で 無料食器市を開催しました！



熊本地震の支援活動の一環として、平成28年8月27日(土)に益城町テクノ仮設団地(約150戸)において、学生による無料食器市を開催しました。当日は本学学生のほか、NPOや長崎国際大の学生の皆さん協力のもと、全国から寄せられセンターで保管していた約150箱の段ボールが1時間足らずでなくなるほど、仮設住宅でお住まいの方々に喜んでいただきました。今後も仮設住宅での定期的な支援活動を行っていく予定です。

尚絅子育て研究センター

第16回公開シンポジウムを開催しました！

尚絅子育て研究センターでは、平成28年7月30日(土)に公開シンポジウムを開催しました。京都教育大学教授の加用文男氏をお招きし、「こどもの発達と遊び～こどもにとって、そもそも遊びとは何か?～」についてご講演いただきました。また、毎月「乳児保育研究会」を開催し、本学附属こども園と連携しながら学外の保育現場の実践者と共同研究に取り組んでいます。さらに、「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」において、「子育て環境改善に向けた課題」プロジェクトもすすめています。これら研究成果をぜひ、地域に還元していきたいです！



乳児保育研究会では、日々の保育実践を検討し合っています。

尚絅大学 尚絅大学短期大学部

第64回尚絅祭、 第4回ホームカミングデイ開催

第64回尚絅祭を平成28年11月19日(土)、20日(日)九品寺キャンパス、武蔵ヶ丘キャンパスにて開催しました。今年は「がまだせ尚絅」をテーマとして各キャンパス工夫を凝らしたステージ発表やバザーなど様々なイベントを企画。ゲストライブなど大変盛り上がりました。また、尚絅祭と同日にホームカミングデイも開催し、多くの卒業生にお越しいただき、懐かしい恩師や友人らと語り楽しい時間を過ごしていただきました。ご協力いただいた地域の皆様や来場者の方々に盛り上げて頂き、今年も大変盛況でした。



尚絅中学校 尚絅高等学校

中高文化祭・第4回ホームカミングデイ

平成28年7月17日(日) 夏らしい青空の下、本校校舎で中高の文化祭を開催しました。熊本地震後でみんなが元気になるよう、また一日も早い復興の願いを込めて行いました。午前10時から一般公開され、各クラスが工夫を凝らし、食品や物品販売、遊技場などを出店しました。また同時開催で第4回ホームカミングデイも行われ、数多くの同窓生も来場されました。在校生や育友会の出店、手作り教室(パッチワーク・ピーズ)などに参加し、卒業生紹介「私は今…」の掲示物を見ながら、懐かしい思い出を振り返り、しばしの学生気分を味わわれたのではないでしょうか。



体育祭

平成28年9月23日(金)熊本県民運動公園スポーツ広場にて、中・高の体育祭が行われました。秋晴れの空の下、4つの団に分かれて勝利を目指した戦いが繰り広げられました。今年初めて中高一貫コースが1~6年まで揃うなか、一人一人が競技や応援に一生懸命に取り組み、各団、各学年で一致団結した姿を見せてくれました。特に恒例の高校3年生による扇の舞は、先輩方から受け継いできた伝統の舞を披露するということで大変緊張もあったようですが、一人も間違うことなく、感動の一ページとなつたようです。



平成28年度 尚絅公開講座を開講

平成28年12月10日(土)と11日(日)の2日間、尚絅公開講座を開講しました。この講座は、地域に開かれた大学をめざして学修の機会を提供し、生涯教育の振興に貢献することを目的としています。今年は地震の影響で以下の6講座となりましたが、受講者の方にも大変好評でした。

『栄養士の卵たちによる炊き出し16日間の記録～わたしたちにできること～』 尚絅大学短期大学部食物栄養学科 講師 秋吉 澄子
『草の根の国際協力体験を通して見えてきたもの～シリアでの青年海外協力隊活動から～』 尚絅大学短期大学部総合生活学科 教授 中嶋 弘二
『生きることと心理劇』 尚絅大学文化言語学部文化言語学科 教授 小沢 日美子
『熊本における西洋音楽の受容』 尚絅大学短期大学部幼児教育学科 講師 森 みゆき
『「もしも」に凌げる食物の力～先人の知恵と経験をつなぐ～』 尚絅大学生活科学部 准教授 川野 美智代
『浦島説話の変遷～太郎はどこに行ったか～』 尚絅大学・尚絅大学短期大学部 学長 森 正人

尚絅大学短期大学部附属こども園

今年の遠足は 特別な場所へ出かけました!

毎年、熊本城と動植物園に遠足に出かけていましたが、今年は地震の影響もあり、年長組は北駐屯地の自衛隊へ、年中組は菊池広域連合南消防署へ、それぞれ見学に出かけました。自衛隊では、和太鼓の演奏を聴き、実際に太鼓をたたかせてもらいました。防衛館を見学したり、展示されているヘリコプターに乗せてもらったりしました。「みんなを守るお仕事をしている」「地震の時お水を運んでくれた」「自衛隊のお風呂に入ったよ」と自分たちの経験も



よく覚えているようでした。年中組は救急車、特別工作車、はしご車などを見学しました。長いはしご、沢山のホース、ポンベ等をじっくり見学していました。見学の最中に、事故が発生し、実際に出動していく様子も見ることが出来ました。ロープ渡りや放水の様子を見せてもらい「頑張って！」と消防士さんに声援を送っていました。「どんなお仕事をしているか知っていますか？」の問い合わせにも「火事を消す」「病気の人を運ぶ」など答えていました。特別工作車に「それはレスキュー車でしょ」と詳しい子どももいました。少し難しいお話もありましたが年長児も、年中児も、よく話を聞いていました。憧れをもった子どももいるのではないでしょうか。

全学グランドデザイン(GD)の制定

本学園を取り巻く環境は今後さらに厳しくなるとともに、一段と加速することが予想される中、社会に支持される学園・学校であり続けるためには、絶えず教育・研究の維持・向上を図り、弛まぬ改革・改善に取り組む必要があります。そのためには、進むべき方向を明確にし、既に策定している中長期行動計画や単年度事業計画の見直しと立案を適切に行い、着実に計画を推進していくかなければなりません。

その一環として、今回「全学グランドデザイン(GD)」を策定することにより、学園全体の建学の精神や教育理念、使命、各学校の理念、使命・目的及び目標、更には学則、中長期行動計画をはじめとする諸計画や3つのポリシー、方針等の位置付けを明確にし、今後の学園並びに各設置校の教育・研究及び経営の管理・運営の指針とすることとしました。

全学グランドデザイン(GD)の体系図



第2回 はなさくらコンサート

平成28年8月7日(日)、尚絅大学1号館10階ホールにおいて、第2回「はなさくらコンサート」を開催しました。熊本地震の影響により開催が危ぶまれましたが、多くの方面より応援を頂き、中高のギターマンドリン部とそのOGによるギターマンドリン演奏を行いました。炎暑のなか地域や花桜会など約100名の方々に足を運んでいただきました。生徒たちも緊張した面持ちでしたが、素晴らしい音色を奏でてくれました。「今後もこのコンサートを続けて下さい」との声が寄せられ、生徒の励みになったようです。



韓国鶴城(ハクソン)女子中学校との姉妹校の締結

平成28年8月26日(金)学校を5時30分に出発。博多港よりビートルで3時間、韓国釜山港に到着、貸切バスで1時間、ウルサン広域市立鶴城女子中学校を訪問しました。20人の尚絅訪問団は、全校生徒約700人から熱烈な歓迎を受けました。歓迎会の中で、甲斐・張両校長による姉妹校締結書が取り交わされました。参加した生徒たちは、「韓国の生徒との交流や史跡等の見学を通して貴重な体験ができた。」との感想を述べています。本校としては初めての他国との姉妹校締結で、グローバル化への第一歩を踏み出しました。本校育友会からの補助に対しまして、心より感謝申し上げます。



【125周年記念育英奨学寄附金】の報告とお願い

本学園の育英奨学金制度の充実を図るため、寄附金募集活動を平成25年5月より行っています。皆様より、ご寄附いただいた寄附金は、現行の制度に加え、更に新設及び改正を行い、経済的理由により修学に困難がありつつも、優れた学生・生徒に対して、これを奨励・支援していくための育英奨学資金として主に活用されます。

ここに、平成28年6月から平成28年10月末までの寄附の応募状況及び、寄附者ご芳名を掲載させて頂きます。多方面のたくさんの方々からご寄附いただきましたことを、心より厚くお礼申し上げます。今後とも、より多くの皆様のご協力ご支援を賜り、学生・生徒のための育英奨学資金の充実を図りたく、よろしくお願ひ申し上げます。

寄附者芳名録				平成28年6月～平成28年10月末現在
ご寄附をいただきました方々のご協力に感謝し、ご芳名を掲載させていただきます。				
寄附金内訳				
卒業生				
6件/¥960,000 個人・法人・企業等				
現役役員・教職員	2件/¥150,000	合計	15件/¥4,895,000	
卒業生・現役役員・教職員・個人・法人・企業				
川口 恵子 様	森 正人 様	(順不同)		
株式会社 尚経サポートセンター様	株式会社 奥村組 九州支店様	株式会社 新星電気様		
尚経大学同窓会様	尚経大学短期大学部同窓会様	尚経学園 花桜会様		
寄附者ご芳名の発表は「個人情報の保護に関する法律」に基づき、ご寄附のお申し込み際にあらかじめ同意された方のみを掲載しています。匿名を希望された方でご芳名発表の変更をご希望の場合は、学園事務局までご連絡ください。なお、申込書の掲載希望欄に印の記入のない場合にはすべてご芳名発表とさせていただきました。				
名簿整理には慎重を期しておりますが、万一、まちがいがありました場合はご連絡ください。				
寄附金 (1)個人 ……1口5,000円(何口でも結構ですし、設定金額以外でも有難くお受けいたします。) (2)法人・団体 ……1口の金額は定めておりません。				
※なお、それぞれ税の優遇制度を設けておりますのでご利用いただけます。※寄附金募集に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。				
学校法人尚経学園学園事務局 経理課(窓口平日9:00～17:00) 〒862-8678 熊本県熊本市中央区九品寺2丁目6-78 TEL. 096-364-0116(代表) FAX. 096-363-6520 E-mail:keiri@shokei-gakuen.ac.jp				

同窓会だより

尚経学園花桜会
〈尚経学園花桜会活動〉
今年4月14.16日の「熊本地震」により花桜会の大変な行事である、「5月代議員会」「安国寺墓参」「花桜会総会並びに懇親会」を中止いたしました。しかし「奨学金授与式」、研修旅行である「6月博多座大歌舞伎 中村雀右衛門襲名披露」「第4回ホームカミングデイ」は余震の続く中、実施いたしました。研修旅行では歌舞伎後時間を頂き、雀右衛門氏を囲んでの楽しいひと時を過ごすことが出来ました。
ホームページ開設 http://shokei-kaokai.com

短期大学部同窓会
〈短期大学部同窓会活動〉
今年で創立63周年を迎えております。年次総会・作品展・講研修会・ホームカミングデイなど年間を通して活動しております。学校と連携して行われるホームカミングデイも4回目となりクラス会、作品展示、お抹茶のサービスなど多くの方々に楽しんでいただきました。また熊本地震で延期になっていた年次総会も同日に行っております。会誌「花さくら」も27号目を現在作成しており、29年3月には会員の皆様にお届けいたします。この会を益々発展させるために同窓生の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。
ホームページ開設 http://shokeitandaihanasakura.jp

大学同窓会
〈大学同窓会活動〉
大学の一期生が還暦を迎えたのを記念して、12月3日にホテル日航にて「第1回卒業生の華甲を祝う会」を開催しました。11月20日には4回目を迎えるホームカミングデイが開催され、大学の尚経祭開催とともにに行われ、九品寺、武蔵ヶ丘両キャンパスでそれぞれ趣向を凝らし、温かいコーヒーと生活科学部の学生さんの手作りクッキーを準備するなど、卒業生、在学生、地域の皆さんにも大変喜んで頂きました。
ホームページ開設 http://shokei-dosokai.com

平成29年度 入試日程のお知らせ

尚経大学

【文化言語学部文化言語学科】
募集人員／75名

入試区分	出願期間	選考日	合格発表	入学手続切
一般入試、編入学試験(第1回)	平成29年 1月10日(火)～ 1月27日(金)	2月 4日(土)	2月13日(月)	2月24日(金)
一般入試、編入学試験(第2回)	平成29年 2月13日(月)～ 2月27日(月)	3月 6日(月)	3月13日(月)	3月24日(金)
大学入試センター試験利用入試(第1回)	平成29年 1月10日(火)～ 1月27日(金)	個別試験は課さない	2月13日(月)	2月24日(金)
大学入試センター試験利用入試(第2回)	平成29年 2月13日(月)～ 2月27日(月)	個別試験は課さない	3月13日(月)	3月24日(金)
自己推薦入試(第2回)	平成29年 3月 1日(水)～ 3月10日(金)	3月14日(火)	3月17日(金)	3月24日(金)

《取得免許・資格》 ◇日本語日本文学コース…………高等學校教諭一種免許状(国語・書道)、中学校教諭一種免許状(国語)、司書、司書教諭、情報処理士、上級情報処理士、秘書士、上級秘書士、ビジネス実務士
◇現代コミュニケーションコース …… 司書、情報処理士、上級情報処理士、秘書士、上級秘書士、ビジネス実務士

尚経大学

【生活科学部栄養学科】
募集人員／70名
編入学定員／10名

入試区分	出願期間	選考日	合格発表	入学手続切
一般入試(第1回)	平成29年 1月10日(火)～ 1月27日(金)	2月 4日(土)	2月13日(月)	2月24日(金)
一般入試(第2回)	平成29年 2月13日(月)～ 2月27日(月)	3月 6日(月)	3月13日(月)	3月24日(金)
大学入試センター試験利用入試(第1回)	平成29年 1月10日(火)～ 1月27日(金)	個別試験は課さない	2月13日(月)	2月24日(金)
大学入試センター試験利用入試(第2回)	平成29年 2月13日(月)～ 2月27日(月)	個別試験は課さない	3月13日(月)	3月24日(金)

《取得免許・資格》 栄養士免許、管理栄養士国家試験受験資格、栄養教諭一種免許状、食品衛生監視員(任用資格)、食品衛生管理者

尚経大学短期大学部

募集人員／310名
【総合生活学科】80名
【食物栄養学科】80名
【幼児教育学科】150名

入試区分	出願期間	選考日	合格発表	入学手続切
一般入試(第1回)	平成29年 1月10日(火)～ 1月27日(金)	2月 5日(日)	2月13日(月)	2月24日(金)
一般入試(第2回)	平成29年 2月13日(月)～ 2月27日(月)	3月 7日(火)	3月13日(月)	3月24日(金)
大学入試センター試験利用入試(第1回)	平成29年 1月10日(火)～ 1月27日(金)	個別試験は課さない	2月13日(月)	2月24日(金)
大学入試センター試験利用入試(第2回)	平成29年 2月13日(月)～ 2月27日(月)	個別試験は課さない	3月13日(月)	3月24日(金)
自己推薦入試 ※総合生活学科のみ	平成29年 3月 1日(水)～ 3月10日(金)	3月14日(火)	3月17日(金)	3月24日(金)

《取得免許・資格》 ◇総合生活学科 情報処理士、秘書士、上級秘書士(メディカル秘書)、社会福祉主事(任用資格)、介護職員初任者研修課程資格、レクリエーションインストラクター
◇食物栄養学科 栄養士免許、社会福祉主事(任用資格) ◇幼児教育学科 幼稚園教諭二種免許状、保育士

【問い合わせ先】 尚経大学入試センター 〒862-8678 熊本県熊本市中央区九品寺2丁目6-78 TEL.096-273-6300 FAX.096-273-6781

尚経高等学校

募集人員
【特進コース】30名
【総合コース】290名

入試区分	出願期間	選考日	合格発表	入学手続切
特待生(専願・併願)				3月16日(木)
専願生	平成29年 1月12日(木)～ 1月17日(火)	1月24日(火)	1月27日(金)	2月 6日(月)
特技特待生(専願)				
一般生	平成29年 2月 3日(金)～ 2月 8日(水)	2月14日(火)	2月17日(金)	2月27日(月) 及び 3月16日(木)

尚経中学校

募集人員／80名

入試区分	出願期間	選考日	合格発表	入学手續切
第2回	特待生(専願・併願)			
専願生	平成28年12月 7日(水)～ 1月10日(火)	1月15日(日)	1月17日(火)	1月27日(金)
一般生				
第3回	特待生(専願)	平成29年 1月18日(水)～ 2月28日(火)	3月 4日(土)	3月 6日(月)
専願生				3月10日(金)